

「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	15 水産業の振興と富山湾のさかなのブランド力向上
政策目標	富山湾及びその周辺海域の多様な水産資源が持続的に利用され、豊かな食生活を支える安全で良質な水産物が供給されるとともに、富山湾のさかなのブランド力の向上により漁業経営が安定していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額
(1) 持続可能な漁業の推進	■水産資源の適切な管理と生産性向上 ・資源管理・漁業経営安定対策推進事業、資源管理型漁業推進調査研究 資源管理・漁業所得補償制度を利用し、漁業者自らが定めた資源管理計画に基づく、水産資源の保護・管理の実践(対象魚種:ヒラメ、ベニズワイ等)、TAC(漁獲可能量)制度に基づく国、県等の連携による水産資源の保護と漁獲量の管理、水産情報システムの改修(TAC対象魚種:クロマグロ、マアジ、マイワシ、サバ類、スルメイカ、ズワイガニ等)	20,927
	・水産ICT活用推進事業 漁場の潮流等をリアルタイムで確認できるICT機器を導入する漁業団体を支援	1,000
	・ホタルイカ来遊条件解明調査 日本海広域の環境データや採取データの分析等により、富山湾への来遊条件を研究し、漁況予測手法を改良	1,074
	・シロエビ等の持続可能な漁業推進調査 富山湾の海底谷外におけるシロエビの分布と成長の調査、シイラやアオリイカなどの成長と年齢推定の調査	1,942
	■つくり育てる漁業の推進 ・放流用種苗生産等事業 栽培漁業センターでの種苗生産・中間育成、放流の実施等	121,419
	・栽培漁業施設整備事業 栽培漁業センターの施設整備	13,839
	・キジハタ栽培漁業加速化事業 大規模生産施設においてキジハタ種苗を増産し、事業化に向けた取組みを加速化	10,408
	・アカムツ種苗生産加速化研究 次世代栽培漁業対象種であるアカムツの種苗生産の早期事業化を図るため、技術開発を加速化	8,096
	・【新】富山湾の新たな有用水産資源の開発研究 藻場の保全対策で駆除されるウニ類を、富山湾の新たな有用資源として活用するための養殖試験を実施	1,000
	■内水面資源の増養殖の推進 ・サケ稚魚放流事業 回帰率の向上を目指した健康な種苗の放流の実施等	24,000
	・守り育む内水面漁業環境づくり事業 カワウの被害対策を効果的に行うための講習等の実施	120
	・サクラマス河川生態調査技術向上研究 サクラマスの資源評価に必要な科学的データの収集及び定量的な解析	1,300
	■漁場環境保全の推進 ・漁場環境調査 漁業者等と連携した沿岸漁場の水質監視調査、富山湾の漁場環境調査の定期的・継続的な実施等	4,936
■「豊かな海づくり運動」の展開 ・海の森づくり事業 海づくり大会の「御手渡し魚(サクラマス、アワビ)」の小学校、高校等での飼育体験や漁業者、県民グループ等が行う藻場保全活動への支援	2,830	
(2) 安全で良質な水産物の安定供給	■水産加工食品の新製品開発やブランド化の推進 ・各浜発のブランド魚の育成 各地域が推進するブランド化に向けたソフト事業に対し支援を実施	500
(3) 「富山のさかな」のブランド化と販路拡大	■「富山のさかな」のブランド化と販路拡大の推進 ・食の魅力発信事業(再掲) 首都圏の料理人等に向けた県産食材等の情報発信、イベントの開催、オンラインを活用した商談の支援など	27,267
	■魚食普及の推進 ・県産魚学校給食普及事業 学校給食への県産魚の提供 ・魚食普及推進事業 県内産魚介類の消費拡大事業等への支援	4,700 940

(4) 担い手の育成・確保と経営基盤の強化	■担い手の育成・確保 ・漁業担い手確保育成対策事業 とやま漁業担い手センター(県農林水産公社に設置)の活動を支援 活動内容:就業希望者等の相談窓口の設置、求人・求職情報の収集・提供、漁業体験中期研修の実施等	2,800
	・「漁業経営等研修」委託事業 中核的な漁業者を対象に、漁業経営等に関する研修を実施	800
	■漁業協同組合の経営基盤の強化・育成指導 ・漁協経営強化・育成指導 漁協監事研修の取組み支援等	128
	■漁業経営の効率化・安定化 ・漁業金融等対策事業、沿岸漁業改善資金貸付事業 制度融資による必要な資金の融通、利子負担の軽減等 漁業近代化資金(設備)、沿岸漁業改善資金(設備)、漁業振興資金(運転)等	258,616
(5) 漁港の機能充実	■漁港施設の整備 ・水産基盤整備事業 新湊漁港における防波堤の嵩上げ、拡幅などの漁港施設の整備	94,500
	■漁港施設の計画的な補修 ・水産基盤整備事業、市町営漁港漁場整備事業 防波堤、岸壁、物揚場、護岸などの漁港施設の計画的な保全対策	433,520

<参考> 活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
栽培対象魚種(ヒラメ)の放流尾数	264千尾	240千尾	240千尾	滑川栽培漁業センターにおいて種苗生産し放流するヒラメ種苗の尾数
内水面増殖対象魚種(サケ)の来遊尾数	14千尾	100千尾	100千尾	海面と内水面におけるサケの漁獲・捕獲尾数
「うまさ一番 富山のさかな」キャンペーン協力店数	1,307店	1,700店	1,700店	「うまさ一番 富山のさかな」キャンペーン協力店の登録数(年度末時点) ※キャンペーン協力店・・・富山のさかなを提供している飲食店や鮮魚店等
若手就業者(40歳未満)の構成割合	28.5% (H30)	32%	34%	若手就業者(40歳未満):満15歳以上40歳未満で過去1年間に漁業の海上作業に30日以上従事した者 現況:数値は5年毎に公表
保全対策を実施した漁港施設の延長	5,491m	8,000m	8,000m	水産庁の補助事業による漁港施設の保全対策工事実施済み延長の累計 目的:施設の長寿命化と更新コストの平準化・縮減を図る。 対象施設:防波堤、岸壁、物揚場、護岸、橋梁など